

## “WRIGHT” DINING TABLE

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
本製品を正しくお使い頂く為に、この取扱説明書をよくお読みください。また読み終えた後もこの取扱説明書は大切に保管してください。

こちらの取扱説明書は弊社製品【Model No. YR-0423-16】【Model No. YR-0423-18】の共通の取扱説明書となっております。



注意

組み立てが不十分だったり、不適切なご使用は思わぬ事故につながる可能性があります大変危険です。  
組み立て、ご使用前には必ず下記注意事項をよくお読みください。

## 組み立ての際の注意

- 本製品は組み立てが必要になります。組み立ての際は、必ず2人以上で組み立ててください。
- 組み立ての際、付属品が揃っている事をお確かめください。また、必ず各部分の破損、損傷が無いことをご確認ください。
- 組み立ての際、作業用の手袋を必ず付け、手や指を挟まぬよう、十分ご注意ください。
- 組み立ての際、床等を傷つける恐れがございます。カーペット等を敷いて組み立ててください。

## 使用上の注意

- 天然の木材を使用して生産されている為、木目や色の濃淡に個体差が生じます。材質の特性としてご理解ください。
- フローリングやビニールカーペットの上で使用しますと、底部に使用している材質の色が付着してしまう場合がございます。ラグやカーペットを敷いてのご使用をお勧めします。
- ラバーコーティング・ビニールコーティング等の特殊な床では本製品の底部に使用している材質に適さないものがございます。必ず専門業者にご確認ください。
- テーブルとしての使用用途以外の使用は、転倒・破損等の原因となりますのでおやめください。
- ご使用中に本体を傾けたり、不安定な状態でのご使用は絶対におやめください。
- 本製品に飛び乗ったり、強い衝撃を与えないでください。
- 天板に硬いものや、鋭いものを勢いよく置いたりしますと天板が傷付く恐れがございます。
- 熱湯の入ったやかんや、鍋等は直接天板に置かないでください。必ず鍋敷き等をご使用ください。
- 平らで安定した場所でご使用ください。
- 小さなお子様を使用の際は、思わぬ事故につながる恐れがございます。必ず大人の目の届くところでご使用ください。
- 濡れる場所、湿気の多い場所で使用しますとサビの原因となります。濡れてしまった際は、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ってください。
- 直射日光の当たる場所で使用しますと、色褪せ、変色等の原因となります。
- 汚れを落とす際は、薄めた中性洗剤で湿らせた布で拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
- 木製の組み立て製品は定期的なボルトの締め増しが必要です。締め増しの前に、組み立て金具や六角レンチに異常がないかご確認ください。
- 移動の際は引きずらず、必ず大人2人以上で持ち上げて移動させてください。

## 付属品

天板 × 1



サイドエプロン × 1



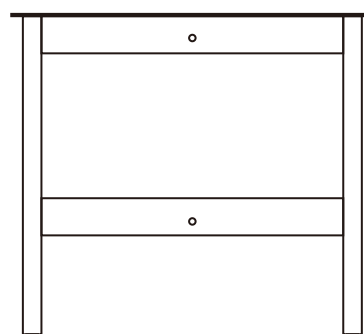
ストレッチャー × 1



スチールバー × 2



脚 × 2

A. 20mm ボルト、スプリングワッシャー  
ワッシャー × 16 セット

天板、脚 固定用

B. 50mm ボルト × 5



サイドエプロン 固定用

C. 50mm ボルト × 4

サイドエプロン、ストレッチャー、  
脚 固定用D. 35mm ジョイント  
ボルト & ナット × 4 セット

スチールバー 固定用

E. 六角レンチ × 2



ボルト固定用

D のジョイントボルト &amp; ナット固定の際に2本使用

E. クッションシート × 1 シート



脚底用

仕様

MODEL No. YR-0423-16

外形寸法  
幅 1600mm × 奥行き 850mm × 高さ 720mm

MODEL No. YR-0423-18

外形寸法  
幅 1800mm × 奥行き 900mm × 高さ 720mm甲板の表面材 天然木 (ホワイトオーク材)  
表面加工 ウレタン樹脂塗装  
構造部材 天然木、スチール

輸入販売元

株式会社ダルトン

静岡県静岡市葵区長沼南 11-5  
お問い合わせ専用電話番号 TEL. 03-6722-0940MADE IN VIETNAM  
This warranty is valid only JAPAN

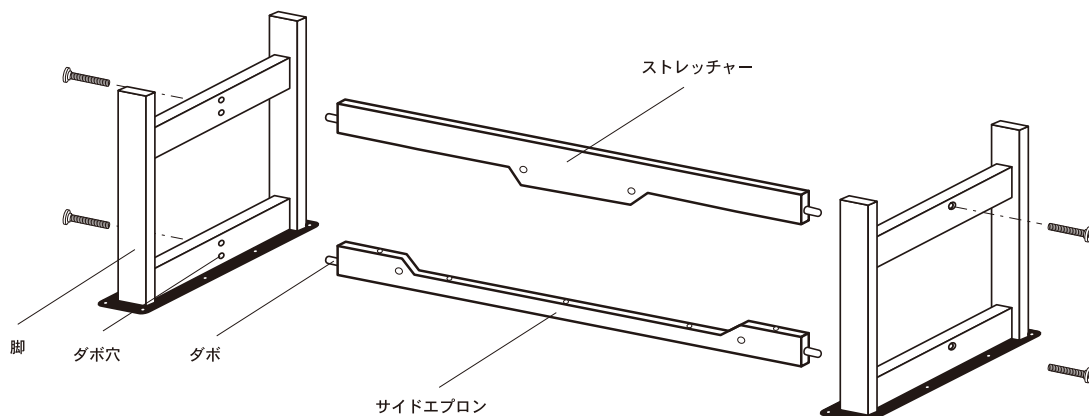
DULTON

## 組み立て方法

## ①脚部を組み立てる ※安定して作業しやすいため、逆さの状態を組み立てます。

サイドエプロンとストレッチャー、それぞれの両端についたダボを脚側のダボ穴にはめ込み、

**C**の50mmボルトと六角レンチを使い脚とサイドエプロンとストレッチャーを仮留めします。(4箇所)



## ②天板に脚部を取り付ける

天板を裏返し、①で組み立てた脚部を取り付けます。

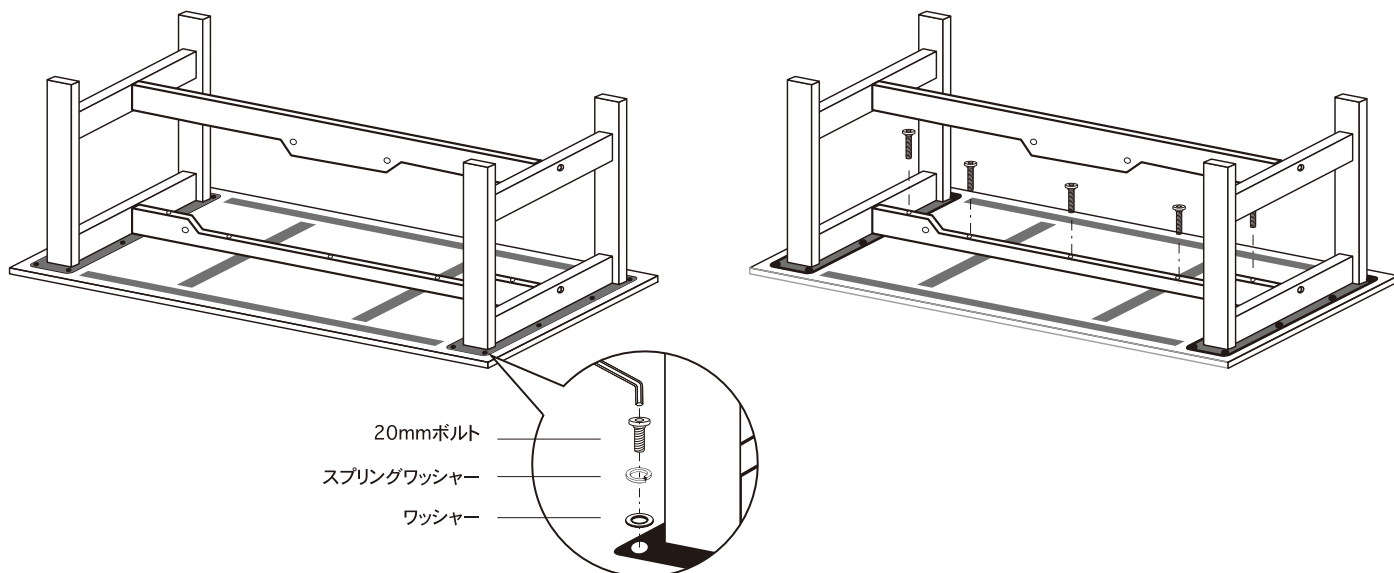
天板と脚にはそれぞれ (I) (II) と記載されています。

天板 (I) 側に脚 (I)、天板 (II) 側に脚 (II) を正しく組み合わせてください。

**A**のセット (ワッシャー、スプリングワッシャー、20mmボルトの順) と六角レンチを使い 1脚/8箇所 (2脚/計16箇所) 仮留めします。

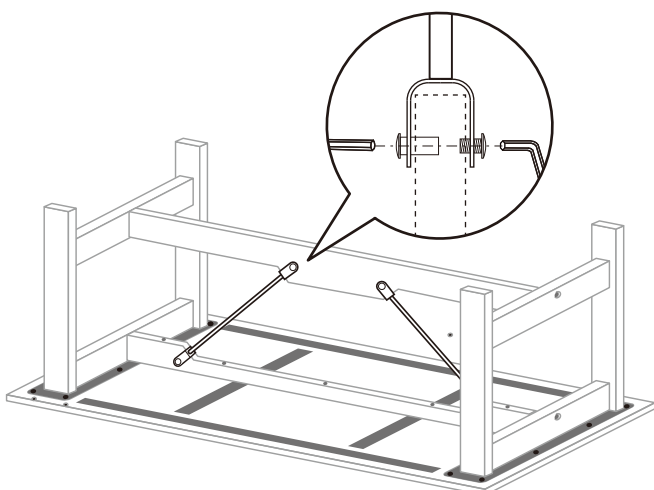
## ③天板とサイドエプロンを仮留めする

**B**の50mmボルトと六角レンチを使い天板とサイドエプロンを仮留めします。(5箇所)



## ④スチールバーを取り付ける

サイドエプロンとストレッチャーにスチールバーをセットし、**D**の35mmジョイントボルト&ナットを通し、六角レンチを2つを使いスチールバーを仮留めします。(4箇所)



## ⑤全てのボルトを本締めする

全てのボルトの仮留めを終えたら、全てのボルトを本締めし、必要に応じて、**E**のクッションシートを脚底 (4箇所) に貼り、テーブルを反転させれば完成です。

※完成後も定期的なボルトの締め直しをおこなってください。

